

春漁情報第3報

(イサダ)

令和6年3月13日

宮城県水産技術総合センター環境資源チーム

TEL:0225-24-0139

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>



- ・令和6年3月12日に、女川湾沖から気仙沼湾御崎沖にいたる調査ライン（水深122～190 m）を航行し、イサダ魚群を探索しました。
- ・浮魚等の反応や底付き群の非常に小さな反応は認められたものの、漁獲の対象となるようなイサダ魚群の反応は認められませんでした。
- ・表面水温 14.5～18.2℃と、昨年同時期の調査（6.8～9.0℃）と比べ 7.7～9.2℃上回り、黒潮波及の影響で非常に高温となっていました。
- ・北向き、北東向きの流れ（0.4～1.6 ノット）が卓越し、南向きの流れは確認されませんでした。
- ・気仙沼湾御崎の水深110 m以深では、7～8℃台の水温が確認されました。
- ・次回の調査は未定です。

【調査結果の概要図】

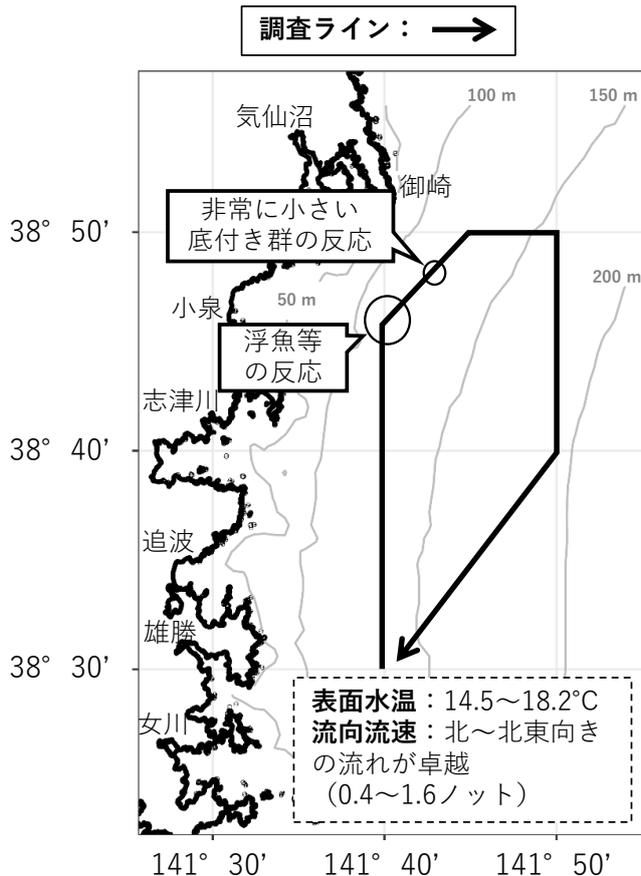
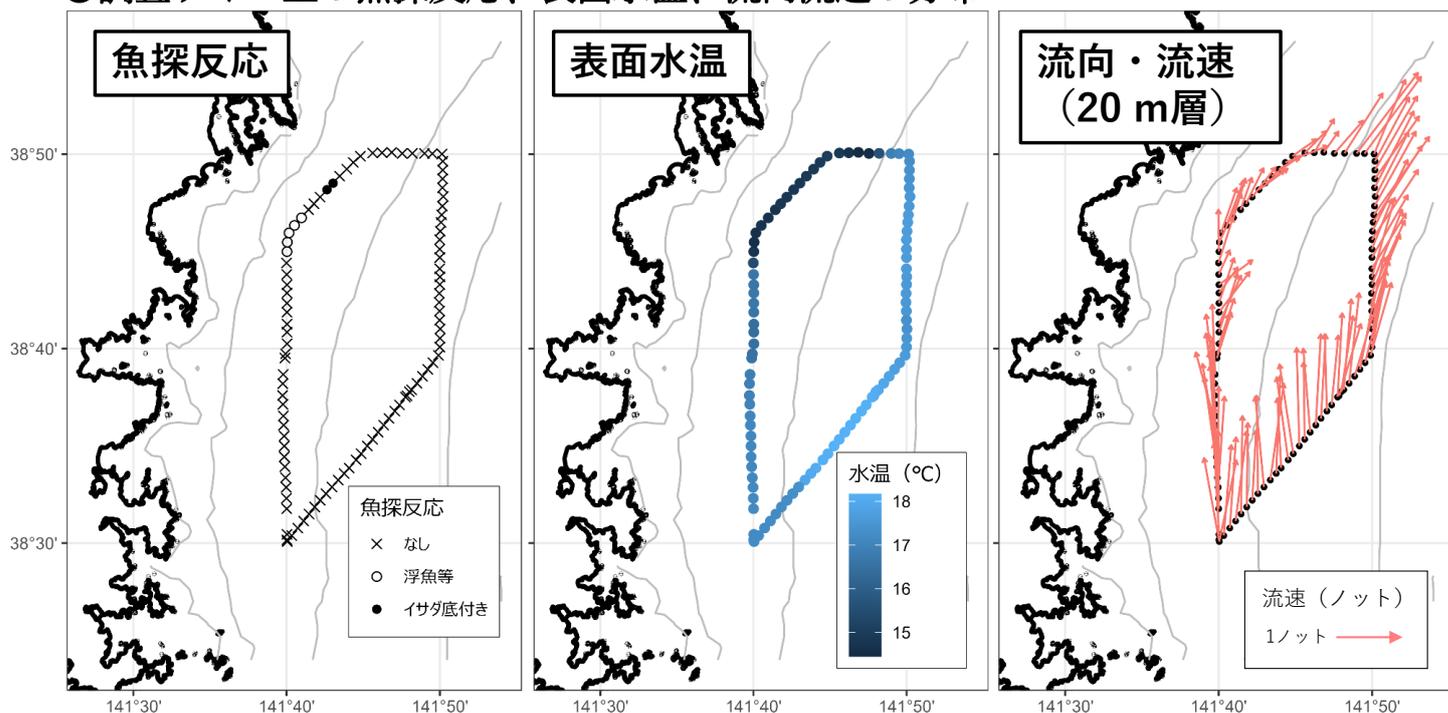


表 気仙沼湾御崎沖 (38° 50' , 141° 45')
の海洋観測結果 (水温及び塩分)

水深 (m)	水温 (°C)	塩分
5	15.2	34.6
10	15.2	34.6
20	13.9	34.5
30	13.3	34.5
40	12.5	34.4
50	12.0	34.4
60	11.7	34.4
70	10.6	34.2
80	10.0	34.1
90	9.5	34.0
100	9.0	34.0
110	8.6	33.9
120	7.5	33.7
130	7.3	33.7

●調査ライン上の魚探反応、表面水温、流向流速の分布



【魚探反応】 マイワシ等の浮魚と思われる反応が小泉湾沖で確認されました。イサダ底付き群の可能性のある非常に小さな反応が気仙沼湾沖で確認されました。

【表面水温】 小泉湾から気仙沼湾沖ではやや水温が低く、14°C台となっていました。沖合のラインでは17°C台後半から18°C台の非常に高い水温が確認されました。

【流向流速】 北向きもしくは北東向きの流れが卓越しており、南向きの流れは確認されませんでした。

●今後の海況についてこまめに確認をお願いします。

海況情報はこちらをチェック

気象庁
日別海面水温

海況予測システム
FRA-ROMSII
(水産研究・教育機構提供)

JAFIC会員サービス
(漁業者のみ、要会員登録)